

DX推進に向けた支援の取組概要

令和7年11月21日
企画部デジタル社会推進課

令和7年度 DX技術アドバイザー・コンサルテーション事業 | 概要

■ 事業目的

デジタル技術に関する専門的な知識経験を補うべく、外部デジタル人材で構成する「DXアドバイザーチーム」を運営し、各部局等に対し、専門的な知識経験に基づく助言、提言、情報提供等の支援(DXアドコン)を行うことで、DX関連施策の効果的な推進を図る。

■ 委託業務

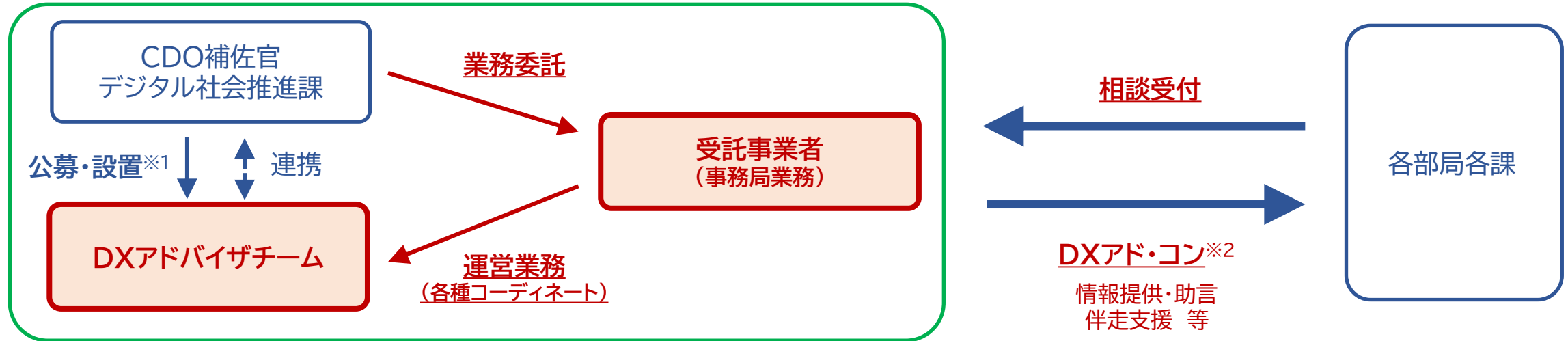
DXアドバイザーチームを効率的に運営するとともに、効果的なDXアドコンの実施を図り、各課のDX関連施策の推進につなげるため、DXアドバイザーチーム等事務局業務※1、DXアドコン実施支援業務※2 及びDXアドコン利用促進・伴走支援業務※3を内容とする「令和7年度DXアドバイザーチーム等運營業務」を外部委託する

※1 各課からの相談一時受付、各種経理作業等

※2 相談内容整理、DXアドコンのファシリテート及び県・アドバイザーとともにアドバイス実施

※3 プッシュ型支援、実務業務の伴走支援、勉強会開催支援等

■ 事業スキーム



※1 県にて直接公募・選考の上、アドバイザーとして決定・設置(R3年度に設置済)

※2 DXアドバイザーチームの他、CDO補佐官、デジタル社会推進課、受託事業者も参加し、それぞれの知見を用い各部局各課への支援、フォロー等を行う

DXアドバイザーチーム概要

■ 1 チーム概要

- 沖縄県DX推進本部にて、全庁的なDX施策の推進に向けては、各施策を実施する各部局等を、専門的な知識経験から支援する体制が必要との認識が示された。
- これを受け、令和3年11月に、外部デジタル人材で構成する「DXアドバイザーチーム」を設置し、各部局等への支援を開始した。

■ 2 構成・事務局

- 総括の役割を担うコアアドバイザー1名、分野別(生活・産業・行政)アドバイザー3名で構成
- 事務局は、企画部デジタル社会推進課・委託業務受託者(株式会社国際システム)が担っている

沖縄県DXアドバイザーチーム



コアアドバイザー
山口 勉 氏
(株式会社Public dots & Company)



分野別アドバイザー(生活)
城所 貴之 氏
(株式会社オリエンタル
コンサルタンツ)



分野別アドバイザー(産業)
山下 紘史 氏
(株式会社アイリッジ)



分野別アドバイザー(行政)
福島 健一郎 氏
(アイパブリッシング株式会社)

■ 3 各部局等への支援内容(DXアドバイザー・コンサルテーション)



➤ DX施策に対するアドバイス

- └ 各部局等のDX施策の効果的な推進に向け、課題のヒアリングや解決策等をアドバイス
- └ DX施策の立案の促進に向け、デジタルツール・先進事例等の提供や事業の組み立て方等をアドバイス



➤ DX推進に向けた意識醸成

- └ DXの推進に向け、施策へのアドバイスとあわせて、DXの意識醸成に向けた勉強会等を開催
- └ 勉強会では、DXに必要な視点や手法等をテーマに、基本的な考え方や事例紹介、ワークショップ等を実施

■ 伴走支援の開始経緯

2024年7月:DXアドコン事業の相談窓口に、「現地及び電話でしか対応できない平和の礎の刻銘の検索を、インターネットでも検索できるようにしたい」との相談あり。

⇒内容などを考慮し、CDO補佐官及びアドコン事務局(デジ課＋委託業者)にてシステム構築に向けた伴走支援の実施を決定。

■ 伴走支援内容

2024年8月	9月～10月	11月～12月	2025年1月～2月	2月～6月	2025年6月19日
・既存ベンダーとの調整会議 /Webサービス化に向けた意見交換	・県内複数ベンダーとの意見交換セット、ファシリテーション ・積算支援 ・構築スケジュールを考慮した予算措置の助言	・システム構築仕様書の調整、アドバイス	・事業者選定(プロポーザル)に係る支援(技術的質問に対する回答支援等)	・開発事業者とのキックオフ、進捗会議の参加、技術的助言	・平和の礎インターネット検索システムのリリース



沖縄県戦後80周年平和祈念

「平和の礎」刻銘者検索システムの公開

公開ページ



平和の礎
刻銘者検索システム
INFORMATION SYSTEM

SELECT LANGUAGE

日本語

文字サイズ

あ

あ

コントラスト

黒

黄

青

ホーム

「平和の礎」案内図

平和の礎とは

統計資料

お問い合わせ



©OCVB

刻銘者総数 **242,225**人 2025年3月現在

お知らせ

2025.06.05 [本書公開のお知らせ](#)

刻銘者検索システムとは

「平和の礎」は、国籍や軍人・民間人の区別なく、沖縄戦で亡くなられたすべての人々の氏名を刻銘した記念碑です。本検索システムでは、その刻銘者情報を共有し、氏名の検索や詳細情報の確認が可能です。

刻銘者検索システムの使い方

- 1 検索したい刻銘者の国籍・出身地を選択します。
- 2 さらに、刻銘者の出身地・氏名などで絞り込みます。
- 3 刻銘がある場所が表示されます。（PDFで保存できます。）

日本(沖縄県)



日本(沖縄県以外)



U.S.A.



大韓民国
(大韓民国)



台湾



조선민주주의인민공화국
(北朝鮮)



U.K.



システムの説明概要

- ・誰もがアクセス可能なオンライン検索を実現。
- ・多言語対応やユニバーサルデザイン対応など、誰でも使いやすいシステムを実現。
- ・平和の礎に関連する平和学習コンテンツも掲載

以下のQRから、ログインいただけます



沖縄県 知事公室
平和・地域外交推進課
連絡先: 098-894-2226

令和7年度「ノーコードツールによる業務改善試行環境」の提供及び導入効果の検証業務

■ 事業目的

庁内DXの推進に向けノーコードツールを活用し各所属が抱える業務の課題解決を図る。

■ 具体的な内容

ライセンスの提供、伴走支援(アプリ構築等)の実施、相談窓口の設置、操作研修の実施

■ 伴走支援フロー



① 業務フローの把握・確認
(相談会等の実施)



② 効率化に向けた見直し案
を提示し、業務の流れを
すり合わせ



③ モックを作成
確認、修正



④ 最終形の確認・
仮運用開始

【伴走支援事例】 道路通報システム（土木建築部道路管理課）

道路管理業務

道路損傷の通報を電話で受け付け、通報内容をExcelに転記し管理している。

▼ BEFORE

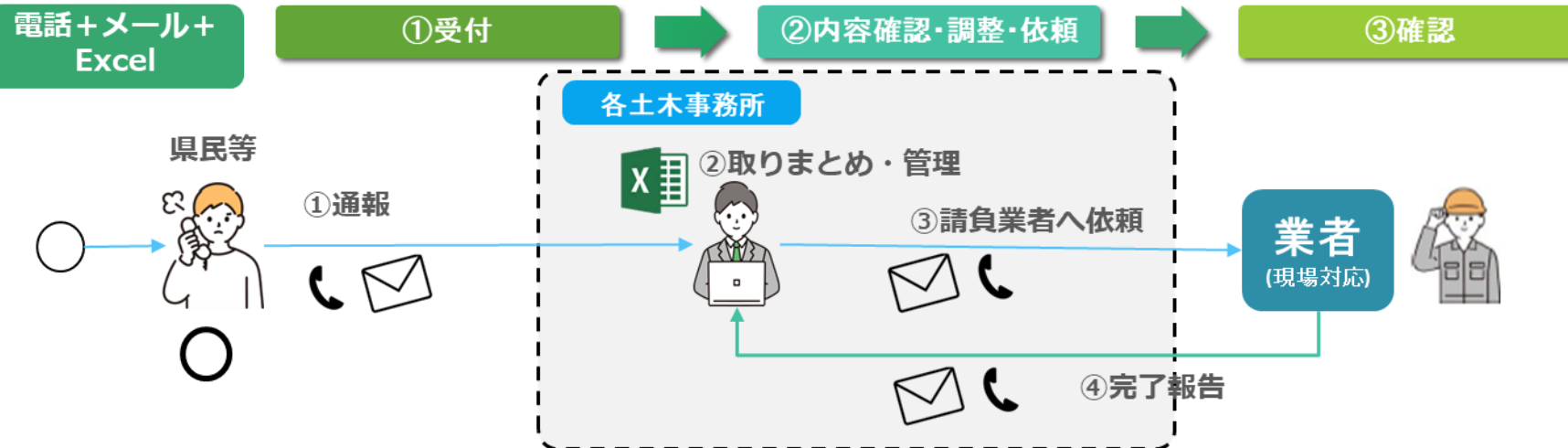
- 電話やメールでの通報
- Excelへの入力作業の手間
- 集計作業の手間
- 入力漏れ等の確認の手間

ノーコードツールの導入により、県民からの通報をwebフォームで受け付け、その内容を一元的にデータベース化する。これにより通報の利便性向上や、関係者間の情報共有が効率化し、県民サービスの向上を図る。

▼ AFTER

- 通報の効率化（webフォーム）
- 情報共有の効率化
- 集計作業の自動化

▼ BEFORE



▼ AFTER

